

“日清食品カップ” 福岡県小学生陸上競技交流大会
第39回 福岡県小学生陸上競技大会
競 技 注 意 事 項

[参加資格]

1. 福岡県内に本拠を置くクラブチームに所属する小学生であること。また、県内小学校に通学する、あるいは、県内在住の小学生に限る。
2. 一人1種目とし、申し込みをする際には複数種目を兼ねられない(リレー、県大会種目を含む)。
3. 小学校などの定期健康診断等で特に異常が認められなかった児童で、保護者が出場に同意した者
※(一財)福岡陸上競技協会が指定する新型コロナウイルスについてのガイダンスに沿って事前健康チェックし、(健康チェックシートは各クラブ代表が確認する)小学生参加同意書を主催者に提出すること。
4. 選手は小学校5・6年生の年齢に該当する児童である。
小学5年生種目:2011年4月2日～2012年4月1日の間に生まれた者。
小学6年生種目:2010年4月2日～2011年4月1日の間に生まれた者。

[競技方法]

1. 本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び大会規則によって実施する。
2. 競技者の招集時刻は、次のとおり行う。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始40分前から	競技開始20分前まで
フィールド競技	競技開始60分前から	競技開始40分前まで

- ・各種目は、競技開始前の招集完了時刻前に、招集所で招集を受けなければ、出場を認めない。
 - ・リレーオーダー用紙は、招集完了1時間前までに提出完了すること。決勝は、改めて提出すること。
 - ・アスリートビブス(ビブス)は、大会用に主催者から配付されたものを、胸と背にそのままの形で着用すること。
3. 本大会のレーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
 4. スタートは、クラウンチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
 5. 競技に際してはオールウエザー用のスパイク又はシューズを使用すること。ただし、9mm以下とする。走高跳及びジャベボール投については、12mm以下とする。
 6. トラック競技で100m以外は、タイムレース決勝とする。
 7. リレー競走におけるテークオーバーゾーンは30mである。
 8. 80mハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードル台数9台、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 9. 跳躍、投てき競技は、試技を2回とする。走り幅跳びは、通常の踏切板を使用する。
 10. 走高跳(はさみ跳)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。一つの高さ2回までの試技とする。2回連続して無効試技となると競技終了となる。原則、80cmで練習し、85cmから競技を開始する。(はじめ5cmずつ高さを上げ、125cm以降は、3cmずつ高さを上げる。)
 11. ジャベリックボール投は、やり投ピットで行う。(投てき角度もやり投同様とする)
なお、助走距離は15m以内とする。
 12. 3位以内は、表彰対象として、賞状等を発行するので、関係者1名が取りに来ること(ホール2付近)。密を避けるため、表彰式は実施しない。
 13. 全国大会種目で優勝した者は、競技終了後、担当総務員へ出場手続きを行うこと(ホール2付近)。
 14. 選手は競技する者以外は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを禁止する。(指導者・保護者も同様である。)
 15. 個人情報の取り扱いについて
個人情報については、日本陸連個人情報保護方針に基づいて取り扱う。なお、本大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像等を、大会運営及び宣伝等の目的で、ポスター等への使用およびホームページ等への媒体に掲載することがある。